

# 農林水産商工常任委員会提出資料

(令和5年3月9日)

項 目	ページ
■ 令和5年緑の募金について 【森林づくり推進課】……………	2
■ 令和4年における水産物の水揚状況等について 【水産振興課】……………	3
■ 「四季の県魚」のSNS大喜利企画の実施状況について 【水産振興課】……………	5
■ 鳥取海区漁場計画（素案）及び鳥取県内水面漁場計画（素案）に係る パブリックコメントの結果について 【漁業調整課】……………	6
■ 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【農地・水保全課】……………	7

農 林 水 産 部

## 令和5年緑の募金について

令和5年3月9日

森林づくり推進課

3月25日(土)から公益社団法人鳥取県緑化推進委員会により、県下一円で春の「緑の募金」運動が実施されます。

県は、この活動を支援し、県内の一層の森林整備・緑化の推進と県民の緑化意識の高揚を図ります。

### 1 令和5年緑の募金について

- (1) 運動期間 春期 3月25日(土)～5月31日(水)  
秋期 9月1日(金)～10月31日(火)
- (2) 実施主体 公益社団法人鳥取県緑化推進委員会(理事長 内田博長 鳥取県議会議長)
- (3) 募金目標 21,000千円(令和4年実績額:20,518千円)
- (4) 使 途 森林整備や緑化活動を行う自治会やボランティア団体等の支援、みどりの少年団の育成、学校等緑化活動の推進

### 2 街頭キャンペーン

春の「緑の募金」運動開始に当たり、例年であれば、みどりの少年団等による街頭での募金活動を行い、「緑の募金」運動への理解と協力を呼びかけていたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、令和2年～令和4年は実施しなかった。令和5年は新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて実施を検討する。

#### 《参考》

##### ○第67回鳥取県植樹祭の開催

植樹活動等を通じて広く森林づくり活動に県民参加を呼び掛けるとともに、第64回全国植樹祭の成果を継承し開催する。

##### <開催概要(案)>

- 1 日時 令和5年5月13日(土) 午前10時から午後2時まで
- 2 場所 式典:岩美郡岩美町大谷「大谷海岸広場」  
参加者による植樹:岩美郡岩美町大谷「蒲生川沿い斜面」
- 3 主催 鳥取県、岩美町、公益社団法人鳥取県緑化推進委員会
- 4 来場者数 県民、みどりの少年団など約500人
- 5 内容 ◇式典(午前10時から11時まで) ◇一般参加者による植樹(式典終了後から)  
◇アトラクション(正午頃) ◇森林・木にふれる催し(式典終了後から)

## 令和4年における水産物の水揚状況等について

令和5年3月9日  
水産振興課

令和4年の県内漁港全体での水揚量は111,468トンで、前年に比べ10.5%増加し、水揚金額は27,078百万円で17.5%増加しました。

### 1. 令和4年における水産物の水揚状況

#### ■漁業種類ごとの水揚状況

区分	水揚量 (前年同期比)	水揚金額 (前年同期比)	主な魚種	水揚量 (前年同期比)	水揚金額 (前年同期比)	状況
沿岸漁業	4,007トン (18.8%減)	2,873百万円 (5.2%減)	サワラ	254トン (24.9%減)	214百万円 (14.0%減)	前年同様、美保湾での越冬群が少なく、刺網による水揚量が減少した。 前年に比べ水揚量は減少したものの単価はコロナ禍前の水準に回復し、水揚金額の減少が緩和された。
			ハマチ・ブリ	312トン (33.6%減)	93百万円 (19.2%減)	
沖合底びき網	5,847トン (2.8%減)	5,767百万円 (3.2%増)	ズワイガニ	542トン (11.2%減)	3,015百万円 (8.6%減)	時化や資源状況が悪いことにより水揚量は減少したが、前年に引き続き、高単価を維持し、水揚金額は30億円台の高水準となった。 前年同様、秋漁は不漁であったが、好調だった春漁に支えられ、水揚量は高水準を維持した。 2歳魚中心の水揚げとなり、単価は上昇し、水揚金額は増加した。
			ハタハタ	1,334トン (5.6%減)	362百万円 (13.8%増)	
大中型・中型まき網	90,266トン (14.1%増)	10,907百万円 (31.0%増)	クロマグロ	1,075トン (16.2%増)	2,106百万円 (62.4%増)	山陰沖に主漁場が形成された。円安により輸入マグロの流通量が減少し、境港産の引き合いが強まった。サイズや脂のりも良かったことから、大幅に単価が上昇し、水揚金額も大きく増加した。 水揚量は前年並みで、好調を維持した。全国的に水揚げが好調だったため、単価、水揚金額はやや減少した。 主漁期以外の4～6月の水揚げが多く、前年と比べて水揚量、水揚金額ともに増加した。各地でも漁獲が好調だったため、単価は下がった。
			マイワシ	37,239トン (5.7%増)	1,422百万円 (10.7%減)	
			マサバ	19,452トン (25.7%増)	1,518百万円 (5.6%増)	
べにずわいかにかご	4,633トン (11.6%減)	3,410百万円 (47.9%増)	ベニズワイ	4,633トン (11.6%減)	3,410百万円 (47.9%増)	資源水準が低位にあり、水揚量はやや減少したが、需要回復により引き合いが強まり、価格が高騰し、水揚金額は大幅に増加した。

(単位：トン、百万円、円/kg)

区 分		R3	R4	対前年差	対前年増減率(%)	備考	
県内漁港での水揚合計 ( )は境漁港の水揚げで内数	水揚量	100,900 (93,829)	111,468 (104,948)	10,568 (11,119)	10.5 (11.9)	数値が各漁業種類の合計値とならないのは小数点以下の値が影響しているため。(表示は小数点以下を四捨五入)	
	水揚金額	23,048 (17,766)	27,078 (21,692)	4,031 (3,926)	17.5 (22.1)		
	単 価	228 (189)	243 (207)	14.50 (17)	6.3 (9.2)		
漁業種類ごとの水揚状況	沿岸漁業 (養殖、刺網、小底、定置網等)	水揚量	4,937	4,007	△ 930	△ 18.8	【主な魚種】 養殖ギンザケ、スルメイカ、ハマチ、サワラ、アジ類、イワガキ、ケンサキイカ
		水揚金額	3,030	2,873	△ 157	△ 5.2	
		単 価	614	717	103	16.8	
	沖合底びき網	水揚量	6,014	5,847	△ 168	△ 2.8	【主な魚種】 ハタハタ、アカガレイ、ソウハチ、ズワイガニ、マダラ、アカムツ
		水揚金額	5,586	5,767	181	3.2	
		単 価	929	986	58	6.2	
	大中型・中型まき網 ※ 県外漁業者の水揚げしたものを含む	水揚量	79,113	90,266	11,153	14.1	【主な魚種】 イワシ類、サバ、アジ、ブリ類、クロマグロ
		水揚金額	8,328	10,907	2,579	31.0	
		単 価	105	121	16	14.8	
	べにずわいかにかご ※ 県外漁業者の水揚げしたものを含む	水揚量	5,242	4,633	△ 609	△ 11.6	【主な魚種】ベニズワイ
		水揚金額	2,306	3,410	1,104	47.9	
		単 価	440	736	296	67.3	
その他(境港市場での県外者水揚分)	水揚量	4,642	6,077	1,435	30.9	—	
	水揚金額	2,991	3,356	365	12.2		
	単 価	644	552	△ 92	△ 14.3		
【参考】 小型いか釣り (県内漁業者の漁獲量) ※ 県外漁港へ水揚げしたものを含む	水揚量	953	639	△ 314	△ 33.0	【主な魚種】 スルメイカ、ケンサキイカ	
	水揚金額	807	766	△ 41	△ 5.1		
	単 価	847	1,199	352	41.5		

## 2. 「浜の活力再生プラン」について

漁業者自らが地域の漁業所得を1割以上向上させることを目指し、それぞれの地域の現状に合わせて収入向上の取組やコスト削減の取組などを「浜の活力再生プラン」としてとりまとめて取り組んでいます。

### ■県内4地域における令和3年の「浜の活力再生プラン」の状況

再生委員会 区分	関係 市町村	主な取組内容	第一期計画期間 H26～H30 (千円)	第二期計画期間 R1～R5 (千円)	状況
岩美地域	岩美町、 湯梨浜町	<ul style="list-style-type: none"> <li>活ズワイガニ等の出荷や産地証明タグ装着による魚価の向上</li> <li>加工品の開発、生産、販売と漁村カフェの運営</li> <li>沖底船の代船建造と担い手の確保及び育成</li> <li>観光資源を活用した取組による地域活性化</li> </ul>	基準額 H25年：1,149,114 所得向上目標 H30年：1,278,474 (+11%) 所得向上実績 H26年：1,443,638 H27年：1,775,696 H28年：1,976,120 H29年：1,693,474 H30年：1,696,750 (+47.7%)	基準額 H29年：1,693,474 所得向上目標 R5年：1,864,662 (+10%) 所得向上実績 R1年：1,632,333 (△3.6%) R2年：1,831,562 (+8.2%) R3年：1,846,278 (+9.0%)	R2年度に続きズワイガニの単価向上により所得が向上した。一方、沿岸漁業ではコロナの影響による需要減、イワガキ、マダイ等の単価下落による影響を受けた。
			第一期 H26.11.7付 水産庁長官承認 第二期 H31.3.27付 水産庁長官承認		
中部地域	鳥取市、 湯梨浜町	<ul style="list-style-type: none"> <li>キジハタ放流、バイ産卵器設置、藻場造成によるアワビ・サザエの資源増大、イワガキ礁の有効活用</li> <li>定置網と朝市の振興</li> <li>沖底船の代船建造と担い手の確保及び育成</li> <li>調理講習会による魚食普及、イベントを利用した販売促進</li> </ul>	基準額 H25年：628,070 所得向上目標 H30年：723,559 (+15.2%) 所得向上実績 H26年：698,624 H27年：833,198 H28年：911,476 H29年：699,824 H30年：865,038 (+37.7%)	基準額 H29年：699,824 所得向上目標 R5年：776,849 (+11%) 所得向上実績 R1年：842,397 (+20.4%) R2年：722,329 (+3.2%) R3年：604,674 (△13.6%)	定置網水揚量の回復やズワイガニの単価向上がみられた。一方、沖底船の1隻減、コロナの影響による需要減、ケンサキイカやイワガキ等の単価下落により、漁業所得は基準年を下回った。
			第一期 H27.2.27付 水産庁長官承認 第二期 H31.3.27付 水産庁長官承認		
西部地域	琴浦町、 大山町、 米子市	<ul style="list-style-type: none"> <li>高鮮度出荷によるブランド化(サワラ、キジハタ、ウマヅラハギ、アワビ、ケンサキイカ)</li> <li>アカモク加工品の販路開拓、サゴシ高鮮度加工品開発、アワビの大山ブランド化</li> <li>淀江定置朝市開催、陸上養殖ギンザケの直販と新メニュー開発</li> </ul>	基準額 H25年：309,926 所得向上目標 H30年：371,504 (+19.9%) 所得向上実績 H26年：352,047 H27年：326,213 H28年：373,385 H29年：253,173 H30年：516,798 (+66.7%)	基準額 H25～29平均：322,949 所得向上目標 R5年：387,578 (+20%) 所得向上実績 R1年：411,234 (+27.3%) R2年：139,859 (△56.7%) R3年：210,148 (△34.9%)	主要魚種のサワラ、ハマチ、ケンサキイカ等の水揚量の増加や、活アワビの出荷方法の改善等により、漁業所得は回復したが、コロナの影響によるイカ類等の魚価低下等により、基準年を下回った。
			第一期 H27.1.30付 水産庁長官承認 第二期 H31.3.27付 水産庁長官承認		
境港地域	境港市	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジ、イワシ等の一次加工による付加価値向上</li> <li>マグロのブロック販売による単価向上</li> <li>サバ等の缶詰原料の海外輸出</li> <li>水産物直売施設の改修</li> <li>べにすわいがに活ガニ船名入りタグ付け出荷</li> <li>高度衛生管理型市場でのヒラメの活魚出荷</li> </ul>	基準額 H25年：1,522,503 所得向上目標 H30年：1,984,555 (+30.3%) 所得向上実績 H26年：1,477,207 H27年：1,532,054 H28年：2,185,998 H29年：2,557,325 H30年：2,813,367 (+84.8%)	基準額 H29年：2,557,325 所得向上目標 R5年：3,225,074 (+26%) 所得向上実績 R1年：1,967,941 (△23.0%) R2年：1,967,267 (△23.1%) R3年：2,049,615 (△19.9%)	境港全体の水揚量が基準年と比べ減っている中、カニ類の魚価向上、ヒラメの活魚出荷の割合増、スルメイカ水揚量の増加等により、回復傾向となった。
			第一期 H27.2.27付 水産庁長官承認 第二期 H31.3.27付 水産庁長官承認		
4地区計			基準額 H25年：3,609,613 所得向上目標 H30年：4,358,092 (+20.7%) 所得向上実績 H26年：3,971,516 H27年：4,467,161 H28年：5,446,979 H29年：5,203,796 H30年：5,891,953 (+63.2%)	基準額 : 5,273,572 所得向上目標 R5年：6,254,163 (+19%) 所得向上実績 R1年：4,853,905 (△8.0%) R2年：4,661,017 (△11.6%) R3年：4,710,715 (△10.7%)	

## 「四季の県魚」のSNS大喜利企画の実施状況について

令和5年3月9日  
水産振興課

鳥取県では、令和4年7月18日（海の日）に制定した「四季の県魚」（20魚種）のさらなる知名度アップと県内外での消費を促すため、『魚魚（とと）のいました！！とっとり「四季の県魚」×大喜利』を開催しましたので報告します。

### 1. 企画概要及び参加状況等

#### ①「四季の県魚」に関するお題 「この〇〇、何とつぶやいていそう？」

春の代表「もさえび」	夏の代表「マアジ」	秋の代表「ベニズワイガニ」	冬の代表「マダラ」
令和4年7月に鳥取県の新たな「四季の県魚」として選ばれた「もさえび」の写真、何とつぶやいていそう？	令和4年7月に鳥取県の新たな「四季の県魚」として選ばれた「マアジ」の写真、何とつぶやいていそう？	令和4年7月に鳥取県の新たな「四季の県魚」として選ばれた「ベニズワイガニ」の写真、何とつぶやいていそう？	令和4年7月に鳥取県の新たな「四季の県魚」として選ばれた「マダラ」の写真、何とつぶやいていそう？
			

②参加方法：お題の写真を当課ホームページ又はTwitterの「四季の県魚」公式アカウントで確認し、同アカウントから投稿する。

③投稿期間：令和5年2月11日（土）から2月23日（木）まで（13日間）

#### ④参加者数

項目	参加者数等	備考
ツイートの反応数 （リツイート、返信、いいね、ハッシュタグクリック）	340,555件	
総フォロワー	985人	
参加者数	775人	
総投稿数 （有効投稿数）	2,177回答 (2,128回答)	もさえび 749回答 マアジ 425回答 ベニズワイガニ 459回答 マダラ 495回答

### 2. 受賞者の決定等

応募された投稿について、鳥取県の「四季の県魚」としてふさわしいものか、ユーモラスな投稿であるかなどの観点から、各季節の県魚ごとに最優秀賞、優秀賞を選定し、受賞された方の回答を公式アカウント及び鳥取県水産振興課ホームページで公開した。

#### ①受賞者投稿紹介

区分	もさえび（春）	マアジ（夏）	ベニズワイガニ（秋）	マダラ（冬）
最優秀賞 各1名	オレたち活きがつてます	こういなのを「密のアジ」って言うんだな。	中身の詰まった話をしようじゃないか。	また目が合いましたね
優秀賞 各4名	ハロー『エビ』リワン！	鳥取の夏魚だけに飽き(秋)が来ない美味しさってか！	＼推す(オス)しかない美味しさ！／	すみません、ちよつときついので1サイズ大きいがありますか？
	エビバディGoTo鳥取!	これには魚も参ります。	僕のこと紅(くれない)のプリンスって呼んでいいよ	「ナマズじゃん」って思った人、怒らないから手挙げて。
	エビバウアー	三密って知ってる？	すみません、今日のはかっこ館の採用試験なので…鍋は、また後日で…	すみません、宣材写真はもうちよつと可愛く加工したやつでお願いします。
	強い甘味や旨味。それが美味しさのエビデンスのエビでんす。	みんな起きて 鳥取県に着いたよ	サウナ後に、氷風呂！	マダラ模様が鮮度の証

#### ②副賞（発送は3月中旬予定。）

最優秀賞 松葉がに1枚（ボイルもの）、優秀賞 県産品セット（干物、星空舞）

# 鳥取海区漁場計画（素案）及び鳥取県内水面漁場計画（素案）に係る パブリックコメントの結果について

令和5年3月9日  
漁業調整課

令和5年9月1日に切り替え予定の次期漁業権の免許内容等を定める漁場計画（素案）について、広く意見を募集するためパブリックコメントを実施したところ、鳥取海区漁場計画（素案）に対し利害関係者2者から意見をいただきましたので以下のとおり報告します。

また、いただいた意見及び県の考え方についてはホームページ上で結果を公表することとしています。

## 1 実施結果

- (1) 募集期間 令和5年2月15日（水）から3月7日（火）まで
- (2) 募集内容 鳥取海区漁場計画（素案）及び鳥取県内水面漁場計画（素案）についての意見
- (3) 対象者 当該水面において漁業を営む者、漁業を営もうとする者及びその他利害関係人
- (4) 周知方法 本課ホームページで公開するとともに、県庁県民参画協働課、各総合事務所県民福祉局、日野振興センター日野振興局、東部・八頭庁舎、県立図書館及び各市町村役場に概要チラシ等関係書類を配架した。また、報道関係への資料提供を行うとともに、関係漁協等へは関係書類を郵送した。
- (5) 応募件数 2件：電子メール

## 2 主な意見の内容とそれに対する考え方

当該水面で漁業を営む者（1者）及び港湾関係者（1者）からご意見をいただいた。

意見の内容	左に対する県の考え方
<p>鳥取県漁業協同組合（以下、「県漁協」という。）泊支所への聞き取り等を行なった上、第一種共同漁業免許番号海共第3号の漁業の名称（魚種）から「こたまがい」を除外されたい。</p> <p><b>【除外すべき理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「こたまがい」については、その生息域が水深3メートル程度までの波打ち際であることから、船長7メートル前後の船外機漁船等でなければ「かいけた漁業」は事実上操業できないが、県漁協泊支所所属の組合員は適する漁船を有しているとは考えにくい。</li> <li>・今回の免許更新後において、湯梨浜町、北栄町の地先において「こたまがい」を採捕するのは、県漁協泊支所所属の組合員（漁業者）であると考えられるが、准組合員には「こたまがい」の採捕が認められていないと聞いている。</li> <li>・中部漁業協同組合（以下、「中部漁協」という。）が漁業権行使をしていた際、海水浴客が漁具を使用せず「こたまがい」を数個から百個程度採捕して逮捕され、組合が刑事告訴を行う案件が散見されたが、このような案件まで刑事事件とする必要はないと考え、漁業者は「かいけた網」による漁業許可で操業を認めればよいと考える。</li> </ul>	<p>第一種共同漁業権（海共第3号）は、令和4年7月31日までは、県漁協と中部漁協が共有していましたが、中部漁協が解散し、漁業権を放棄したことで、現在は県漁協のみが漁業権を有しています。</p> <p>そのため、県漁協には、「こたまがい」を採捕していた中部漁協の元組合員の加入が想定されているほか、漁業権免許に係る県漁協泊支所への聞き取りでは、中部漁協が利用していた漁場と「こたまがい」を含む漁業権魚種全般について、今後、利用していく旨の回答を得ています。</p> <p>以上のことより、当該漁場において、「こたまがい」は、引き続き漁業者にとって重要な資源として利用されることが見込まれ、漁業権の対象から除外し一般の者の採捕も可能とすることは資源管理の観点からも望ましくないため、引き続き海共第3号の漁業権魚種に「こたまがい」を含めることと考えています。</p>
<p>「海共第8号」の漁場の区域は、境港港湾区域と一部重複しています。令和4年度には、国事業により「第二防波堤」の延伸工事が完了し、同防波堤が漁場の区域内にあります。</p> <p>また、令和5年度以降、「公共マリーナ」の拡張工事が計画されており、船舶の航行や水面利用の形態に変化が生じることとなります。</p> <p>港湾区域内で漁業を行う際には、港湾施設の維持管理や港湾工事の実施、船舶の航行等の支障とならないよう十分に配慮してください。</p>	<p>漁業権の免許に当たっての条件として、「公共事業等の円滑な実施に協力し、公益の確保に努めなければならない。」と定められており、船舶の航行、公共事業の実施に支障を及ぼさないように設定しています。</p>

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

令和5年3月9日  
農地・水保全課

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
農地・水保全課 (中部総合事務所農林局)	松谷第3ため池改修工事(その1)	東伯郡 琴浦町 松谷	株式会社 クラエー 代表取締役 西村 博文	118,140,000円 (設計額127,935,500円)  落札率 92.3%	令和5年3月10日 ～ 令和5年11月27日	令和5年2月21日	【工事内容】 ため池改修工事 堤体工 掘削工 V=5,840m3 盛土工 V=2,340m3  取水施設工 L=76.4m  土取場工 掘削工 V=2,410m3  仮設工 工事用道路 1式 水替工 1式	制限付一般競争入札 3社  令和5年2月9日 開札
農地・水保全課 (東部農林事務所)	七谷地区地域ため池 (七谷池)改修工事(2 工区)(国補正)	鳥取市 久末	大和建设株式会社 取締役社長 影井 一清	154,660,000円 (設計額166,758,900円)  落札率 92.7%	令和5年3月7日 ～ 令和5年12月25日	令和5年3月7日	【工事内容】 ため池改修工事 堤体工 掘削工 V=502m3 盛土工 V=23,170m3  取水施設工 斜樋、鋼製ゲート N=1式  洪水吐工 L=82.7m  仮設工 水替工 1式	制限付一般競争入札 15社  令和5年2月22日 開札
農地・水保全課 (東部農林事務所)	古海第2地区揚水ポン プ設備更新工事(ゼロ 国債)	鳥取市 古海	山陰クボタ水道用材株式会社 代表取締役社長 杉谷 雅祥	121,660,000円 (設計額130,874,700円)  落札率 93.0%	令和5年3月8日 ～ 令和6年2月15日	令和5年3月8日	【工事内容】 立軸斜流ポンプ設備更新 N=2基	制限付一般競争入札 2社  令和5年2月27日 開札

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
農地・水保全課	東伯地区基幹水利施設更新工事	東伯郡琴浦町・北栄町	株式会社 東邦通信 代表取締役 山下 靖	(当初契約額) 277,970,000円	令和3年12月10日 ～ 令和4年11月16日	(当初契約年月日) 令和3年10月14日	<b>【工事内容】</b> 農業用ダム水管理システム更新 西高尾ダム放流警報設備 1式 小田股ダム放流警報設備 1式 船上山ダム系放流警報設備 1式 ファームポンド2-1子局計測設備 1式  ○変更内容 ・放流警報設備の電力供給方式を関連機器の生産中止に伴って発電機から商用電源に見直したことによる減額	
					(変更後工期) 令和3年12月10日 ～ 令和5年3月15日	(第1回変更契約年月日) 令和4年11月7日		
				(第2回変更後契約額) 259,903,600円 変更額 △18,066,400円		(第2回変更契約年月日) 令和5年2月28日		